

# もうやめよう！ 日米安保条約

「2010安保連絡」会発足 賛同を

政権交代によって民主党政権が誕生し、普天間基地問題では、閣内でもブレがあるものの、追隨一辺倒であった自民政権時代よりははるかにアメリカと交渉をする姿勢が窺えます。しかし民主党の目指すマニフェストにある「対等な日米関係」とは、日米軍事同盟関係に他なりません。米軍再編の微調整や地位協定の見直し程度は可能かも知れないが、日米関係を規定しているのは平和友好条約ではなく、1960年に改定された日米完全保障条約です。米軍の日本駐留を担保することを目的としたこの条約の破棄なくしては（それは「通告」するだけで実現するのだが）、「対等な日米関係」などありません。

来年2010年は、60年安保闘争から50年目にあたります。

米軍再編という日米安保体制の拡大強化が進められる一方で、日米安保に関する「密約」（核持ち込み、沖繩返還など）の存在や、米軍駐留を違憲と断じた伊達判決（砂川事件）へのアメリカの干渉など、政府によって隠されてきた事実が次々と明らかにされています。

こうした情勢下で、これまで以上に、日米関係のあり方（日米安保条約）が焦点化されるであろうし、されなければなりません。

私たち、首都圏で、反戦、反基地、反派兵、反安保の活動に取り組む団体・個人は、なんとかこの機会に、少しでも大きな「安保反対！」「安保破棄！」の声を創り出そうと、2010安保連絡会を結成しました（活動については下記を参照下さい）。

この連絡会への賛同をお願いします。

〔参加団体／個人（2009年11月15日現在）

新しい反安保行動をつくる実行委員会／うちなんちゅの怒りとともに！三多摩市民

の会／核とミサイル防衛にNOーキャンペーン／立川自衛隊監視テント村／市民意見広告運動／市民の意見30の会・東京／スペース21／戦争に協力しない／させない一練馬ネットワーク／日韓民衆連帯全国ネットワーク／反安保労働者講座／反天皇制運動連絡会／ピープルス・プラン研究所／上原成信（沖繩一坪反戦地主会）／大木晴子（明日も晴れー大木晴子のページ）／小山七積（アジア・ヒストリー）／寺尾光身／島田清作（立川）／末木あさ子（元多摩市議）／田場祥子（V A W I N E T ジャパン）／服部良一（衆議院議員）／湯浅一郎／吉田千佳子（元多摩市議）

## 「2010安保連絡会の活動予定」

〔活動期間〕…2009年10月から2010年6月（予定）

〔活動内容〕

- 安保問題に関連する取り組みの情報交流・共有
- 安保問題に関連する連絡会参加団体の取り組みへの協力・参加
- 共同の取り組みの企画・実施
- 2010年6月15日前後に大きな集会・デモ
- その他の共同の集会・デモ・声明等の取り組み
- 反安保のアピール（共通スローガンやロゴ、リーフレット作成、HP作成等）
- 日米安保をめぐる討議

○ 民主党政権やオバマの評価／密約問題／米軍再編／運動の持ち方等

◎ 賛同費…団体3000円／個人1000円

郵便振替 口座番号：0012007377692

名 義：2010年安保連絡会

〔連絡先〕 東京都千代田区三崎町3-1-18 近江ビル4F 市民のひろば 気付

TEL / FAX : 5275-5680

